⑷　大学改革支援・学位授与機構債務負担金及び　⑸　長期借入金

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法により算定しております。

⑹　未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（重要な債務負担行為）

平成29年３月31日現在の重要な債務負担行為は以下のとおりです。　（単位：円）

件　名	契約額	うち翌期以降支払額
宮崎大学（清武）基幹・環境整備（排水設備等）工事	228,960,000	153,400,000

（資産除去債務）

⑴　資産除去債務の概要

ダイオキシン類対策特別措置法の規定に基づく焼却炉のダイオキシン除去義務及び土地の賃貸借契約等に伴う原状回復義務、特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律（フロン回収・破壊法）の規定に基づくフロン除去義務等であります。

⑵　資産除却債務の金額の算定方法

使用見込期間を取得から10年～47年と見積もり、割引率は、0.0％～2.2％を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

⑶　当事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高	63,230,878円
有形固定資産の取得に伴う増加額	1,711,811円
時の経過による調整額	674,904円
資産除去債務の履行による減少額	―円
その他増減額（△は減少）	―円
期末残高	65,617,593円

（賃貸等不動産関係）

当法人は、木花キャンパス等において賃貸等不動産を保有しておりますが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

（退職給付に係る注記）

１．採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、非積立型の確定給付制度を採用しております。退職一時金制度（非積立型制度である。）では、退職給付として、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給します。

２．確定給付制度

⑴　退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付債務	408,078,672円
勤務費用	89,421,125円
利息費用	1,590,110円
数理計算上の差異の当期発生額	33,959,655円
退職給付の支払額	△　15,327,712円
期末における退職給付債務	517,721,850円

⑵　退職給付債務及び年金資産と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

非積立型制度の未積立退職給付債務	517,721,850円
未認識数理計算上の差異	△　33,959,655円
退職給付引当金	483,762,195円

⑶　退職給付に関連する損益

勤務費用	89,421,125円
利息費用	1,590,110円
合計	91,011,235円

⑷　数理計算上の計算基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表している。）

割引率　0.4％

（重要な後発事項）

該当事項はありません。

国立大学法人鹿児島大学平成28事業年度財務諸表に関する公告

国立大学法人法（平成15年法律第112号）第35条において準用する独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、国立大学法人鹿児島大学平成28事業年度財務諸表について次のとおり公告します。

平成29年10月６日

鹿児島市郡元一丁目21番24号

国立大学法人鹿児島大学長　前田　芳實

貸　借　対　照　表

（平成29年３月31日）　（単位：千円）

資産の部		
Ⅰ　固定資産		
１　有形固定資産		
土地		53,832,666
建物	60,273,575	
減価償却累計額	△　25,518,006	34,755,569
構築物	3,645,730	
減価償却累計額	△　2,048,023	1,597,707
機械装置	7,937	
減価償却累計額	△　7,937	0
工具器具備品	29,243,689	
減価償却累計額	△　23,494,214	5,749,474
図書		4,730,758
美術品・収蔵品		43,505